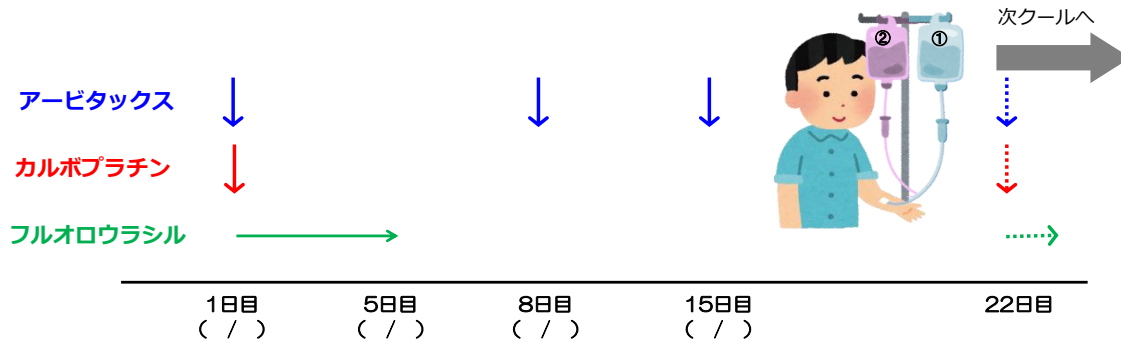


# レジメンと主な副作用の指導内容

## ☆治療スケジュール：FC+CET療法（初回）

下記の治療を3週間毎に繰り返します。



ルート①

投与時間	お薬の名前	用法用量	お薬の効果	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	8日目	15日目
				/	/	/	/	/	/	/
15分	アロキシバグ デキサメタゾン ボラミン	0.75mg/袋 1日目 13.2mg、 8・15日目は6.6mg 5mg	吐き気予防 アレルギー予防	○					○	○
15分	プロイメンド 生理食塩水	150mg 100mL	吐き気予防	○						
2時間	アービタックス 生理食塩水	<b>[400mg/m<sup>2</sup>] mg*</b> 250mL	抗腫瘍剤	○					○	○
30分	生理食塩水	50mL	水分補給	○					○	○
1時間	カルボプラチン 5%ブドウ糖	<b>[AUC=5] mg</b> 250mL	抗腫瘍剤	○						
24時間	フルオロウラシル 生理食塩水	<b>[1000mg/m<sup>2</sup>] mg</b> 1000mL	抗腫瘍剤	○	○	○	○	~15:00		

ルート②

2時間	生理食塩水	500mL	水分補給	○
-----	-------	-------	------	---

※アービタックスは2回目以降、減量（250mg/m<sup>2</sup>）し、時間短縮されます。

## ☆副作用について

### ・アレルギー反応（カルボプラチン点滴中～）

さむけ、頭痛、かゆみ、咳、息苦しさ、喉のイガイガなどの症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

### ・注射時反応（アービタックス点滴中～）

点滴開始後に発熱、さむけ、発疹などの症状が現れることがあります。また、吐き気や頭痛、倦怠感などが起こる場合もあります。特に初回に多いと言われていています。症状が現れた場合はすぐにお知らせください。

### ・眠気、ふらつき（ボラミン）

ボラミンの影響により症状が現れる場合があります。点滴当日は運転や危険を伴う行動は避けてください。

### ・吐き気（当日～）

### ・味覚異常、臭覚過敏（当日～）

### ・便秘（当日～）

### ・口内炎（1～2週間ごろ）

普段からうがいなどで口の中をきれいに保ってください。

### ・下痢

腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。

### ・皮膚症状

発疹、皮膚の乾燥、ひび割れが起こることがあります。皮膚を清潔に保ち、保湿を心がけ、刺激を与えないようにしてください。

### ・検査値異常

電解質異常（マグネシウム、カルシウムなどの減少）が現れることがあります。骨髄抑制（1～2週間）

白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。

→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、手洗い・うがい・マスク着用を心掛けて下さい。値によっては増やす薬を使う事があります。  
→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、  
血小板減少時は血が止まりにくくなります。

## ☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。上記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期・減量・休薬・中止になる場合があります。